



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 エレコム株式会社
 コード番号 6750 URL <http://www.elecom.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 業務統括部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月6日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 葉田順治
 (氏名) 山本豊

TEL 06-6229-1418

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	49,425	3.4	5,756	16.2	5,082	12.8	3,014	21.3
25年3月期第3四半期	47,804	2.8	4,954	△9.8	4,503	△11.7	2,486	16.9

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 3,278百万円 (3.3%) 25年3月期第3四半期 3,175百万円 (72.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	136.87	—
25年3月期第3四半期	123.65	123.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	44,150	22,682	51.1	1,023.48
25年3月期	36,639	20,214	54.9	912.79

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 22,546百万円 25年3月期 20,105百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
26年3月期	—	18.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	22.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成25年3月期期末配当金の内訳 記念配当5円00銭

平成26年3月期期末配当金の内訳 特別配当5円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,000	8.6	6,424	5.9	6,308	14.5	3,663	18.2	166.31

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	22,398,699 株	25年3月期	22,398,699 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	369,931 株	25年3月期	372,331 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	22,027,063 株	25年3月期3Q	20,105,468 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想等将来に関する内容は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかる本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

なお、決算説明資料は平成26年2月6日付で当社ホームページ(<http://www.elecom.co.jp/ir/>)に掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
5. 補足情報	9
(1) 所在地別の概況	9
(2) 設備の新設、除却等の計画	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや企業収益改善の動きが見られ、雇用・所得環境に改善の期待が高まる一方で、海外景気の下振れリスクは依然として払拭されず、景気の先行きは底堅さが見られるものの、依然不透明な状況で推移しました。

当社グループの事業とかがわりの深いパソコン及びデジタル機器業界におきましては、パソコンの国内需要は法人市場のリプレース需要があったものの全体としては低調に推移した一方で、スマートフォン及びタブレット端末の普及は一層進みました。

このような環境の中、当社グループは、スマートフォン及びタブレット端末関連製品を中心に幅広い分野で新製品を投入し、積極的な需要の喚起を図るとともに、販売チャネルの特性に合わせた販売戦略の推進に取り組み、スマートフォン及びタブレット端末関連製品は順調に販売を伸ばし、売上高全体としては前年同四半期を上回りました。利益面では円安の影響による仕入価格の上昇がありましたが、前年同四半期の売上総利益率の低下要因であったストレージ製品及びネットワーク製品の売上総利益率が回復傾向となったほか、付加価値の高い新製品の投入、販売及び在庫管理の強化による売上総利益の確保、並びに経費の抑制に努めました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は49,425百万円（前年同四半期比3.4%増）となり、営業利益は差引売上総利益率が前年同四半期比1.0ポイント良化したこと等により5,756百万円（前年同四半期比16.2%増）となりました。経常利益は株式会社イデアインターナショナルとの資本・業務提携解消にともなう同社発行の転換社債の繰上償還による貸倒引当金戻入額400百万円を営業外収益に計上する一方で、円安の進行により為替差損を631百万円計上した結果、5,082百万円（前年同四半期比12.8%増）となり、四半期純利益は3,014百万円（前年同四半期比21.3%増）となりました。

品目別の概況は、次のとおりであります。なお、当社グループはパソコン及びデジタル機器関連製品の開発・製造・販売の単一セグメントであるため、商品区分である品目別で概況を記載しております。

(サブライ)

ケース等のスマートフォン及びタブレット端末関連製品、及びPCメガネ等のブルーライト対策製品が順調に販売を伸ばしたことから、サブライに係る当第3四半期連結累計期間の売上高は、18,810百万円（前年同四半期比1.3%増）となりました。

(ストレージ・メモリ)

子会社であるロジテック I NAソリューションズ株式会社によるデータ復旧サービス付メモリカード等、メモリ製品の販売は堅調に推移し、外付HDDを中心としたストレージ製品についても順調に販売を伸ばしたことから、ストレージ・メモリに係る当第3四半期連結累計期間の売上高は、9,408百万円（前年同四半期比18.9%増）となりました。

(IOデバイス)

新製品の投入は堅調に推移し、パソコン需要が低迷する中で一定の需要を確保できたことから、IOデバイスに係る当第3四半期連結累計期間の売上高は、4,000百万円（前年同四半期比3.3%増）となりました。

(デジタルホーム)

需要が低迷している薄型テレビ及びデジタルオーディオプレーヤー等の関連製品の販売は引続き減少したものの、Bluetooth対応製品を中心としたスマートフォン向けのAV関連製品の販売は堅調に推移し、またネットワーク製品については、11ac対応無線ルータ等の販売が堅調に推移した結果、デジタルホームに係る当第3四半期連結累計期間の売上高は、10,457百万円（前年同四半期比1.5%増）となりました。

(その他)

スマートフォン及びタブレット端末向け充電機は順調に販売を伸ばしましたが、パソコン需要の低迷でその他のパソコン関連製品の販売が減少し、その他に係る当第3四半期連結累計期間の売上高は、6,748百万円（前年同四半期比5.6%減）となりました。

〔品目別連結売上高実績〕

(単位：百万円、%)

品目区分	平成25年3月期 第3四半期		平成26年3月期 第3四半期		前年同期 増減率
	金額	百分比	金額	百分比	
サプライ	18,564	38.8	18,810	38.1	1.3
ストレージ・メモリ	7,912	16.5	9,408	19.0	18.9
I/Oデバイス	3,870	8.1	4,000	8.1	3.3
デジタルホーム	10,304	21.6	10,457	21.2	1.5
その他	7,152	15.0	6,748	13.6	△5.6
合計	47,804	100.0	49,425	100.0	3.4

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ7,510百万円増加し、負債は5,042百万円の増加、純資産は2,468百万円の増加となりました。

総資産の主たる増加要因は、現金及び預金が1,507百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が4,345百万円、商品及び製品が3,287百万円、それぞれ増加したことによるものです。負債の主たる増加要因は、支払手形及び買掛金が3,994百万円、売上値引等引当金が528百万円、それぞれ増加したことによるものです。純資産の主たる増加要因は、利益剰余金の増加により株主資本が2,182百万円増加したことによるものです。

なお、当四半期におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動の結果使用した資金は102百万円（前年同四半期は1,765百万円の獲得）、投資活動の結果使用した資金は742百万円（前年同四半期は662百万円の使用）、財務活動の結果使用した資金は831百万円（前年同四半期は22百万円の獲得）となり、当四半期末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ1,507百万円減少し、13,880百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年10月28日付「業績予想の修正に関するお知らせ」において公表した数値から修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,387,998	13,880,221
受取手形及び売掛金	7,928,320	12,273,934
商品及び製品	5,163,479	8,450,820
原材料及び貯蔵品	422,843	490,934
繰延税金資産	593,057	975,903
その他	2,233,944	2,712,131
貸倒引当金	△21,165	△22,292
流動資産合計	31,708,478	38,761,653
固定資産		
有形固定資産	1,465,737	1,892,343
無形固定資産	1,206,503	1,169,378
投資その他の資産	2,259,261	2,327,173
固定資産合計	4,931,503	5,388,895
資産合計	36,639,982	44,150,548
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,603,205	13,597,450
短期借入金	312,362	327,584
未払法人税等	1,239,057	1,467,661
売上値引等引当金	419,291	947,945
その他の引当金	720,005	698,018
その他	1,821,386	2,064,533
流動負債合計	14,115,309	19,103,194
固定負債		
長期借入金	1,500,000	1,500,000
退職給付引当金	661,630	716,394
その他の引当金	67,255	71,821
その他	81,467	76,566
固定負債合計	2,310,353	2,364,781
負債合計	16,425,662	21,467,975

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,975,474	1,975,474
資本剰余金	2,075,724	2,079,017
利益剰余金	15,015,348	17,193,099
自己株式	△181,962	△180,874
株主資本合計	18,884,585	21,066,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,446	31,233
繰延ヘッジ損益	1,058,998	1,180,409
為替換算調整勘定	146,478	267,729
その他の包括利益累計額合計	1,220,923	1,479,372
新株予約権	72,322	92,797
少数株主持分	36,487	43,686
純資産合計	20,214,319	22,682,572
負債純資産合計	36,639,982	44,150,548

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	47,804,603	49,425,781
売上原価	31,796,084	32,307,469
売上総利益	16,008,519	17,118,311
返品調整引当金繰入額	54,000	95,000
差引売上総利益	15,954,519	17,023,311
販売費及び一般管理費	10,999,589	11,266,644
営業利益	4,954,929	5,756,667
営業外収益		
仕入割引	3,521	2,717
補償金収入	21,054	2,768
貸倒引当金戻入額	978	401,195
その他	29,322	32,131
営業外収益合計	54,876	438,811
営業外費用		
支払利息	9,637	10,792
売上割引	414,797	455,709
為替差損	63,641	631,747
その他	18,144	15,096
営業外費用合計	506,220	1,113,346
経常利益	4,503,585	5,082,133
特別利益		
固定資産売却益	194	—
新株予約権戻入益	27,723	—
特別利益合計	27,917	—
特別損失		
固定資産除却損	16,722	30,999
投資有価証券評価損	6,531	3,468
会員権評価損	16,021	—
事業整理損	144,919	—
特別損失合計	184,196	34,467
税金等調整前四半期純利益	4,347,306	5,047,665
法人税、住民税及び事業税	1,782,420	2,435,095
法人税等調整額	84,183	△402,735
法人税等合計	1,866,603	2,032,360
少数株主損益調整前四半期純利益	2,480,703	3,015,305
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△5,370	553
四半期純利益	2,486,073	3,014,752

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,480,703	3,015,305
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,035	15,786
繰延ヘッジ損益	676,737	121,411
為替換算調整勘定	26,686	124,145
持分法適用会社に対する持分相当額	955	1,748
その他の包括利益合計	694,344	263,091
四半期包括利益	3,175,047	3,278,397
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,182,583	3,273,201
少数株主に係る四半期包括利益	△7,535	5,195

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,347,306	5,047,665
減価償却費	504,957	570,904
事業整理損失	144,919	—
のれん償却額	99,999	102,174
受取利息及び受取配当金	△8,545	△8,789
支払利息	9,637	10,792
売上債権の増減額(△は増加)	△1,697,032	△3,995,853
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,765,878	△3,314,519
仕入債務の増減額(△は減少)	34,960	3,604,860
引当金の増減額(△は減少)	△110,059	161,544
その他	△471,749	△125,588
小計	4,620,272	2,053,191
利息及び配当金の受取額	8,545	20,789
利息の支払額	△9,567	△10,817
法人税等の支払額	△2,853,505	△2,165,677
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,765,746	△102,514
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△439,329	△804,831
有形固定資産の売却による収入	227	—
投資有価証券の取得による支出	△6,258	△6,682
投資有価証券の償還による収入	—	400,000
無形固定資産の取得による支出	△209,094	△290,366
その他	△7,632	△40,363
投資活動によるキャッシュ・フロー	△662,087	△742,244
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	510,465	12,814
自己株式の処分による収入	115,022	3,380
自己株式の取得による支出	—	△134
配当金の支払額	△642,352	△837,001
その他	39,012	△10,751
財務活動によるキャッシュ・フロー	22,147	△831,693
現金及び現金同等物に係る換算差額	22,739	168,675
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,148,545	△1,507,777
現金及び現金同等物の期首残高	8,889,292	15,387,998
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△46,257	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,991,580	13,880,221

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

当社グループの事業は、パソコン及びデジタル機器関連製品の開発・製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

当社グループの事業は、パソコン及びデジタル機器関連製品の開発・製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

5. 補足情報

(1) 所在地別の概況

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

	日本 (千円)	欧州 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	47,175,206	58,427	570,969	47,804,603	—	47,804,603
(2) 地域間の内部売上高または振替高	494,580	—	2,379,700	2,874,281	(2,874,281)	—
計	47,669,787	58,427	2,950,670	50,678,884	(2,874,281)	47,804,603
営業利益 又は営業損失(△)	5,950,561	△19,612	12,622	5,943,571	(988,641)	4,954,929

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

	日本 (千円)	欧州 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	48,675,447	95,071	655,263	49,425,781	—	49,425,781
(2) 地域間の内部売上高または振替高	428,973	—	4,636,418	5,065,392	(5,065,392)	—
計	49,104,421	95,071	5,291,682	54,491,174	(5,065,392)	49,425,781
営業利益 又は営業損失(△)	6,849,268	△88,215	99,169	6,860,223	(1,103,555)	5,756,667

(注) 1. 国または地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

欧州……ドイツ

その他…韓国、中国、インド

(2) 設備の新設、除却等の計画

①重要な設備の新設

会社名 事業所名	所在地	設備の内容	投資予定金額		資金調達 方法	着手及び完了予定 年月		完成後の 増加能力
			総額 (千円)	既支払額 (千円)		着手	完了	
当社 〔仮称〕東日本 第2物流センター	神奈川県 相模原市	事務所及び 物流設備等	1,085,943	478,406	増資資金	平成25年 2月	平成26年 4月	出荷能力 の増強
当社 東日本物流セン ター	東京都 江東区	物流設備	205,258	—	増資資金	平成26年 8月	平成26年 9月	(注) 2
当社 本社	大阪府 大阪市	金型等	740,000	278,722	増資資金	平成25年 4月	平成27年 3月	(注) 2
当社 本社	大阪府 大阪市	社内システ ム	660,000	276,027	増資資金 及び自己 資金	平成25年 4月	平成27年 3月	業務の効 率化

(注) 1. 金額には消費税等は含まれておりません。

2. 完成後の増加能力は、算定困難なため記載しておりません。

②重要な除却

該当事項はありません。